

2009年度区補正予算

雇用創出、新型インフルエンザ対策など

共産党の提案実る

九月三十日、今年度一般会計補正予算案が審議されました。

補正予算は、四十三億五千万円の増額補正

歳出では、新たに雇用創出17事業を追加、認知症高齢者グループホームや区内初の小規模多機能居宅介護施設、保育所整備などが計上されました。

歳出では、新たに雇用創出17事業を追加、認知症高齢者グループホームや区内初の小規模多機能居宅介護施設、保育所整備などが計上されました。

策関連では、高齢者の季節性インフルエンザ予防接種の無料化や肺炎球菌

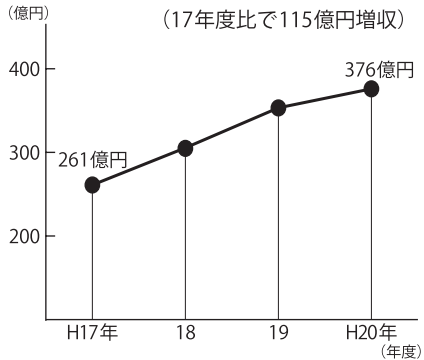
2008年度決算

174億円を積増し

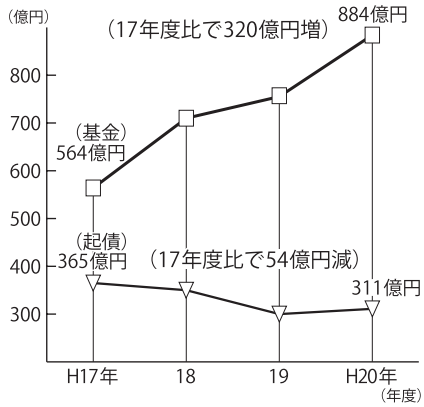
過去最高の基金

884億円に

〔区民税収の伸び(決算ベース)〕



〔基金(貯金)と起債(借金)(決算ベース)〕



第3回定例区議会では、「江東区2008年度(平成20年度)決算」審査が行われました。日本共産党区議団は、「貯め込みよりも区民生活の応援を」と迫り、区の姿勢をたどりました。

基金に174億円を積増した上で44億円余の赤字となった08年度決算。

増税につぐ増税で区民生活は大変!!

区議団は、この間の住民税連続増税などによって税収が05年度(平成17年度)比で115億円の増、そのうち65歳以上の高齢者だけでも15億円もの負担増となっていること。さらに08年度では、国保料値上げや後期高齢者医療制度による保険料徴収をはじめ、生活保護での高齢加算廃止等々、政府の庶民増税・社会保障切



ワクチン接種費用への補助等、共産党区議団の提案が多く盛り込まれ、区民生活応援の補正予算であることから賛成しました。

捨てに追随してきたことを指摘。区議団は、区民生活の困窮が一層広がるなかで、重度介護手当や医療費助成など新たな生活支援策を提案しました。

2009年度第3回定例会 主な議案に対する態度

| 主な議案 | 共産 | 自民ク | 公明 | 民主ク | 市民 |
|---|----|-----|----|-----|----|
| 2009年度 江東区一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2008年度 江東区一般会計決算 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 2008年度 江東区国民健康保険決算 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 2008年度 江東区介護保険決算 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 2008年度 江東区後期高齢者医療決算 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 江東区長及び副区長の給料の特例に関する条例(外部委託の3学童クラブにおける多額の委託金未精算金をチェックできなかった管理・監督責任から減給処分等) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 江東区保育所条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 江東区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正(臨海部の所有地を森ビルに売却、オフィスビル建築) | × | ○ | ○ | ○ | × |

○印は賛成 ×は反対
今定例会には区長から10件の議案が提出され、日本共産党は内5件に反対しました。

正保みきお議員

オリンピック招致に区が児童・生徒を利用



IOC委員が夢の島公園等を視察した四月十七日、区は6千名を超える児童・生徒を夢の島周辺に大動員してスポーツ行事を開催。正保議員は、

「1万人の子どもたちを集めて歓迎したいという区長の気持ちを受けて」「歓迎ムードを演出」とした内部文書を示し、「子どもたちを利用したのは明らかだ」と追及。さらに、「歓迎行事はIOC行動規範に抵触するのではないか」とたどしました。

赤羽目たみお議員

自転車駐車場

学生の無料化を求める



長引く不況で区民の暮らしは大変です。赤羽目議員は、区民生活を応援するために区として、自転車駐車場の使用料を値下げするよう求めました。併せて、家計の教育費負担を軽くするために学生の駐車場利用の無料化、同じ駐車場に複数台利用している世帯に対し、利用料の軽減措置を行うよう求めました。

区は、「学生の無料化や複数台の軽減措置は考えていない」などと答えました。